

ひとりひとりひかる

# きぼう

2011 7/1  
第65号

発行：かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147 : kasisato@f7.dion.ne.jp  
榎の木園 : kasien@k3.dion.ne.jp 榎の木作業所 : kasisyo@k2.dion.ne.jp  
かしの木 ホームページ [http : www.h3.dion.ne.jp/~kst/](http://www.h3.dion.ne.jp/~kst/)

## 第31回かしの木の会総会



### かしの木の会総会を終えて

去る4月29日、第31回かしの木の会総会を開催致しました。ご来賓の方々を始め、会員の皆様も多数参加して戴き、盛大に開催することができました。本紙面をお借りし厚く御礼を申し上げます。

ご来賓からは、地域の障がいを持つ人たちの将来の生活のことやかしの木の会の今後の活躍への期待など、有難いお言葉を頂戴しました。

第二部の議事も滞りなく終わり、第三部では「グループホーム・ケアホーム」の保護者の皆さんから実体験談を伺いました。この後、会員同士の有意義な意見交換も行われました。

### 65号きぼうの目次

表紙・写真・目次	..... P. 1
かしの木の会コーナー①/総会を終えて	..... P. 2
かしの木の会コーナー/22年度決算報告	..... P. 3
地域コーナー①/児童ディ	..... P. 4
地域コーナー②/「きーぷ」	..... P. 5
施設コーナー/かしの木の里	..... P. 6
かしの木の会コーナー②/あっとホーム委員会	..... P. 7
かしの木の会コーナー③/バザー委員会	..... P. 8
文芸コーナー/「良寛さん」と「柴田さん」	..... P. 9
お知らせコーナー/予定など	..... P. 10

## かしの木の会コーナー①

### 総会を終えて

4月29日に22年度（第31回）のかしの木の会総会を多数のご来賓の方々及び会員の皆さんをお迎えして開催することが出来ました。ありがとう御座いました。

各来賓の方々から祝辞と励ましの言葉を下記のように頂きました（一部抜粋）。

(1) 誰でも等しく社会の一員として、自立生活が確立するまで尚一層、努力してまいる所存です。

この総会を機に団結し互いに助け合いをかたくしてください。

(2) 光の当たっていないところに、政治や行政が当たるようにしていくことが大事です。東日本の災害での障害者も団結して支えあって頑張り、絆の大切さを知っていただきたい。

(3) 共同募金会、日本赤十字社に今回の義援金を頂きありがとうございます。かしの木の会の名称について榎の木とは、尾張地方の農耕の初めに、使用された木です。

(4) 子供達に対する支えと協力ありがとうございます。学校だけで出来ないことを地域で連携して支えをお願いします。

(5) 榎の木福祉会は、かしの木の会及び保護者に支えていただいています。里の隣地に夢プランを計画中です。

皆さんの言葉から、かしの木の会に対して福祉活動に期待されていることがわかりました。

第一部の式典を終わり、来賓退場  
第二部の議事に入りました。

本日の総会に会員の出席者数は121名、委任状172名で総会は成立を確認して議事に入りました。

各委員会からの22年度の事業報告及び会計報告を了承していただきました。続いて23年度の事業案と予算案を提示して了承していただきました。

第三部はグループホーム・ケアホームのディスカッションを実施しました。

これは現在グループホーム・ケアホームを利用している保護者の利用を始めるまでの経緯を説明して頂きその後、未利用者の保護者と意見交換行いました。

今年は3月に発生した東日本大震災があり、多くの方が震災にあわれましたことに、お見舞い申し上げます。

会場での義援金（14,950円）は日本財団を通じて寄付させて頂きました。ありがとうございました。

平成22年度 収支決算書

かしの木の会

		金額	内 訳
前年度繰越金		3,367,420	普通預金2,714,220 / 郵便局¥653,200
会費 収入	活動会員	913,000	活動会員会費
	購読会員	147,000	購読会員会費
事業収入		3,048,638	バザー収入・物資販売売上等
寄附金収入		1,015,081	保護者会¥970,000 / 一般寄付¥45,081
補助金収入		50,000	社協より補助金
雑収入		11,681	預金利息 ご祝儀 その他
① 収入合計		8,552,820	

		金額	内 訳
事務用品類		23,242	事務用品関係
コピーカウント料		42,455	月額コピーカウント料
コピーリース料		86,940	コピー機リース料 ¥9,660/月×9ヶ月 (7月より)
紙折機リース料		84,420	紙折り機リース料 ¥7,035/月×12ヶ月
振込手数料		7,430	会費振込等手数料
支 出	印刷用紙代等	12,600	「きぼう」用 印刷用紙・インク等
	「きぼう」郵送料	54,420	第三種郵便 郵送料
	その他郵送料	78,850	その他一般郵便物
研修事業費		41,950	見学会・研修等 諸経費
バザー事業費		1,585,539	バザー材料経費・物資販売仕入等
イベント事業費		105,966	音楽会諸経費等
あつとホーム事業費		12,600	卒業を祝う会諸経費等
寄附金支出	檜の木福祉会	970,000	福祉会への助成金
雑費		82,357	総会諸経費、エプロン代、その他
② 支出合計		3,188,769	

①-② 収支差額 ( 繰越金 )	5,364,051	普通預金¥4,599,811 / 郵便局¥764,240
------------------	-----------	------------------------------

会計監査報告 (平成22年度)

平成22年度「かしの木の会」会計の監査を4月12日に行いました。  
 諸帳簿を点検するとともに、領収証・証拠書類・通帳類・現金等を検査しましたところ、  
 正確に執行されておりました。  
 会計処理がすべて正しくおこなわれましたことを証明し、監査報告とさせていただきます。

平成 23年 4月 12日

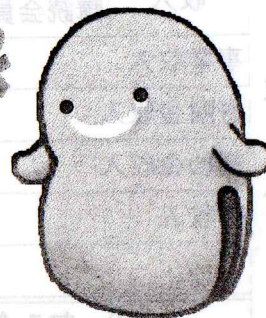
かしの木の会

監事 橋本 久美子 印

# 地域コーナー①

## あなたらしさ応援団 そら豆キッズ

～こどもたちにワクワクした未来を～



5月16日より児童デイサービス『そら豆キッズ』が始まりました。空に向かってまっすぐに実るそら豆のように、こども達がすくすくと元気に育ち、子どもたち自身が未来を楽しく想像できるように…。『そら豆キッズ』でそんなお手伝いをさせて頂けたらと思います。

地域の学校や特別支援学校に通う子どもたちの放課後活動や、余暇活動を支援します。ひとりひとりの発達状況や障がい特性に合わせた活動を行い、グループまたは個別での取り組みの中で、あいさつなどの基本的な生活習慣のスキルを身につけていくことや、コミュニケーションのとり方など、個々のニーズに合わせた療育を行っています。

### 【主な活動】

#### ◆グループ活動

運動や創作活動、調理活動などを中心に、放課後や休日の時間を友だちと過ごします。集団活動を繰り返し体験し、楽しい経験の中で他者と関わり、コミュニケーションを取ることなどを体験していけるよう支援していきます。

#### ◆学習支援

円滑に家庭生活や学校生活を送れることを目標に、コミュニケーションのとり方等を基盤として、その他の困っている部分も含み、スモールステップ（小さな階段を上るように）で療育をおこなっていきます。

#### ◆就労体験

特別支援学校の中等部・高等部に通う生徒を中心に、掃除や洗濯、おやまのカフェでの接客など、「働く」ということを体験していきます。

5月16日のスタート後、活動に参加している子どもたちも日が経つにつれ増えてきました。子どもたちとスタッフの楽しそうな笑い声や元気な声が館内に響き渡り、近所の小学生が「何してるの？」と覗きに来るほどです。

スタッフも新たな取り組みで、手探り状態が進めているところもありますが、毎日子どもたちのパワーに圧倒されながらも、それに負けじとがんばっています。

『そら豆キッズ』の仲間たちとともに、楽しく元気に成長していきたいと思っています。

児童デイサービス そら豆キッズ

☆そら豆キッズでの様子☆



## 地域コーナー②



こんにちは『きーぷ』です

「きぼう」に投稿させて頂いて6回目になりますが・・・そろそろネタ切れ?と

おもいきや・・・

毎日「きーぷ」のお仕事は365日24時間?

休みなしで止まらないのです。

ヘルパーさん達が支援から帰宅したら、「きーぷ」事務所内では、いつも新鮮な話題で話しはつきません。

例えば・・・

Hヘルパー<「今日ってお風呂は入れた?着替えできた?」

Mヘルパー<「同じ服だったと思う」

H<「そうかーどうにか着替えるような流れにもっていけないかな?洗濯物ほしてあった?」

M<「うーんいつのかな?干してあったね」

H<「じゃ〜明日は服の着替えをすすめますか?」そんな会話が最近よくかわされます。

最近「きーぷ」には**精神障がい**の方から多くのニーズが届けられています。ご自分で直接電話にてヘルパーの依頼をされる方、メンタルクリニックのソーシャルワーカーさんからの相談など・・・月々新規の方が契約されております。

そんな**精神に障がいのある方の支援**に入ったヘルパー達の会話が「着替え」「入浴」「洗濯」「掃除」の課題となっています。

先日5月12日一宮障害者自立支援協議会主催「ヘルパー連絡会」を行いました。

その中で「精神しょうがいの特性と理解」という課題で増田氏(社会医療法人杏嶺会.上林記念病院医療福祉相談室課長)に話しをして頂きました。統合失調症・うつ病・人格障害 etc の基本的な特性から、現代社会の中で生活している方々の支援方法をととも分かりやすく、説明していただきました(全3回立て)

現在の自立支援法になって、やっと精神障がいの方も福祉サービスの対象となりました。「きーぷ」にもここ3年あたりから増えてきたのですが、

まだまだ多くの方が在宅にみえるのか?自分の人生を楽しんでみえるのか?は未知ではありますが、出会えているのも、事実ではあります。

話しを戻しますと・・・

精神障がいを持った方の支援の中で悩むのが、

**1、部屋の片付け 2、着替え 3、入浴 4、声掛け(幻聴、幻覚などにたいする) などです。**

「入浴」は毎日入ることが正しいのか、1週間に一度が正しいのか?結果清潔を保つためなのか?

**個人の価値観**に我がヘルパーは悩みます。そこで必要になってくるのは、「個別支援計画」です。

比較的自分のニーズをしっかり持った方が多いのもこの障がいの人たちです。なので・・・1か月お風呂にはいらなくても、「はいったでいいわ」と言われてしまうのですが・・・(笑)

短期目標と長期目標と一緒にたてながら、支援を行ないます。

ヘルパー達と、他のデイサービスみたいに、ポイント制にして、頑張りを引き出せたら〜なんて意見もでたりしますが、

本人さんの今までの生活歴を大切に、生活のQOLをすこしでも上げていけるお手伝いができたら、いいなあ〜って思います。

今日もある方の家の片付けに入らせていただきました。スリッパとマスクを準備して待っていただきました(家は想像に任せます)「この家くさいでマスクしや〜」って・・・

とっても**気遣いのあるやさしい方が多いのも、精神障がいの方なんです。**

私達が、ほこり紛れになり、たくさん汗をかいて、掃除することができるのは、利用者さんに、きれいになった家を見て「ありがとう。気持ちよくなった」と言われることが、なによりの「癒し」と「頑張り」になるのです。

きーぷ事務所に相談の電話も鳴ります。報告も一つ一つあります。でも又私達ヘルパーは、「ありがとう」の笑顔を求めて頑張って支援にはいっています。

キープ 山口



## 施設コーナー①

### かしの木の里

かしの木の里が新法の新体系に移行してから、早3年目を迎えようとしています。主に日中で創作的な活動をする生活介護と施設での暮らしをする施設入所支援、1つの建物に2つのサービスを展開しております。今回は日中の生活介護の内容をお伝えしていきます。

#### <なないろ>

ひとり人ひとりに合わせた活動内容、環境を提供し、生活のリズムをつけられるようにしています。1番わかりやすい伝達方法を目標に、写真や具体的な物などを使って、スケジュールにしています。また散歩や身体の機能維持に特化した取り組みも行っています。この作業室では「かえでの家」「はすみの家」を利用している方も在籍しており、地域で暮らす取り組みも徐々に進んできています。



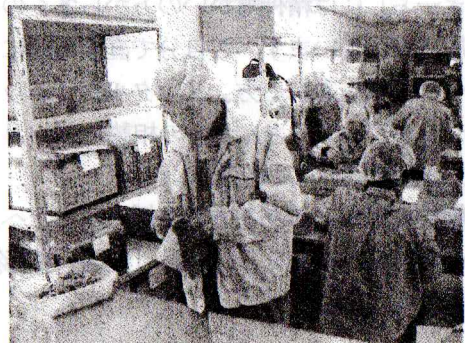
#### <チャレンジ>

ひとり一人のニーズに合わせた取り組みを基本に作業で稼いだお金で買い物学習を行っております。少しずつですが、本人のニーズを受け止め、給料が楽しみに反映されるような結びつきを目標に取り組んでいます。軽作業と農耕を軸に無理のないところで作業場面のメリハリをつけています。今年度から、身体機能に特化した取り組みも徐々に取り組んでいます。



#### <でいご>

仕事に特化した内容を充実させ、より高いレベルでの自立や社会性のスキルの獲得を目標にしています。内職作業では、個々に合わせた道具を使って出来る限り挑戦しています。たくさんの種類の仕事をしています。リサイクルの回収では、地域のご協力もあって、たくさんのお店で展開しています。挨拶や身だしなみ等、個々での意識をつけてもらい、日々の生活のメリハリになっています。



毎週金曜日の午後は<チャレンジ><でいご>で近隣の体育館を借り、フライングディスクなどのスポーツを取り入れています。毎月の最終週は健康作りリーダーさんと一緒に楽しくダンスを踊ります。

今後もひとり一人の生活がより豊かになるよう、スタッフ一同がんばっていききたいと思います。

かしの木の里 春日井

## かしの木の会コーナー②

### あっとホーム委員会

#### 麦の会・てのひらの会合同

6月8日(水)に麦の会・てのひらの会合同で、社会福祉法人西春日井福祉会「障害者センター・尾張中部福祉の杜（北名古屋市）」へ施設見学に行きました。

「尾張中部福祉の杜」は、尾張中部福祉圏域（清州市・北名古屋市・豊山町・春日町）の広域障害者施設として平成19年4月に北名古屋市で開所されました。

「尾張中部福祉の杜」には、①施設入所支援部門(知的)、②日中活動部門(知的・身体)、③地域生活支援部門があります。今回は、障害者地域生活支援センター「杜の風」所長の高井さんの案内で、①の施設入所部門「杜のはうす」と、②の知的障害の方の活動部門「はなみずき（屋内作業）」と「くすのき（屋外作業）」を見学させていただきました。

「はなみずき」では、刺しゅう・さおり織・菓子箱作り・ネジ組立等があり、作業の部屋に入り、まず目についたのが機織りの機械でした。手足を使い、リズムよく機を織ってみえました。次に、刺しゅうをしている青年がみえました。

「どんな製品を作っているのかな？」と覗いてみると、図案は記憶しているのかきれいな

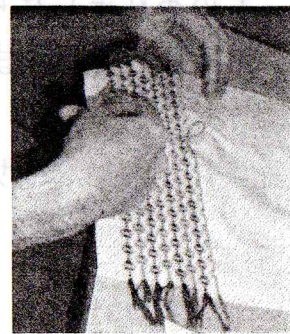
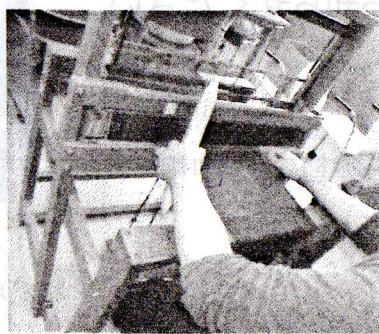
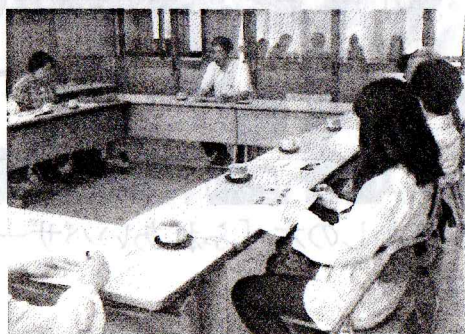
刺しゅうがみるみる間に出来上がっていきましました。「くすのき」では、花・野菜苗作り、野菜袋詰、ボカシ袋詰、陶芸等がありました。



高井さんは、「福祉の杜」の基本理念である「ただ人として、自分らしく生きる」という言葉を再三話されました。そのために施設の外観を「地域に溶け込むように」し、喫茶・ギャラリー「こもれび」を門の外に造り、地域の方々に気軽に利用していただけるように配慮されました。その他、花苗や自主製品等を毎月定期的に地域の場へ出店され、地域の方々と交流の輪を広げてみえます。また「こもれび」では、地域の障害者施設関係者の作品の展示即売や情報の発信基地としても活用されています。

いろいろと見学させていただきましたが、施設の新しさと広さに驚きました。それから、施設職員さんが利用者さんの意向を汲み、前向きな姿勢と気持ちで取り組んで見えるお話に共感しました。そして、利用者さんが自分のペース・スタイルで活動してみえたのがとても印象的でした。

麦の会・山田



## かしの木の会 コーナー③

### 福祉バザーについて

#### バザー委員会

私達は尾西祭り、稲沢、祖父江など、色々なバザーに出店しています。店番をしていますと、かしの木の看板を見て、「かしの木って何」と聞かれる方が結構いらっしゃいます。啓蒙活動をして、もっと「かしの木」を知ってもらう為に頑張らなければと感じました。

私たちの活動の趣旨をお話すると、「私たちも協力しなきゃね」と言いながら商品を買って下さるお客様もいらっしゃいます。私達の商品は消耗品ではないので、一度お買い上げいただければ何年も長持ちします。

そのために同じ場所に毎年バザーをしに来ていますので、新しい商品を作らなければ売り上げは伸びません。バザー委員も色々考えてはいるのですが、皆様も「こういうものを作ったらどうですか？」など、いいアイデアがありましたらお知らせください。お待ちしております。

バザー委員 中桐

### ☆☆バザー用品提供のお願い☆☆

※家庭用品 (タオル・シーツ・鍋・食器・石鹸など)

※衣料品 (新品または新品同様の物・和服は中古可)

※カバン・靴・本

※布地 (綿のみ) 毛糸

※食料品 (消費期限切れで無いもの)

<以下の物をご遠慮下さい>

家具・電化製品・人形・ぬいぐるみ・干支置物・楽器・着古し衣料

持ち込み先 かしの木の里

住所=一宮市富田砂原2147番地

TEL=0586-63-2111

受付期間=7月1日~8月7日

※皆様のご協力をよろしく御願ひ致します。



5月8日かしの木「ふれあいバザー」の様子



# 文芸コーナー

## 良寛さんと柴田さん

先回の文芸コーナーは、読者のみなさま覚えていらっしゃるでしょうか。99歳で詩集「くじけないで」を世に出し、今もなお多くの人々の心をとらえている詩人柴田トヨさんの紹介でした。今回は、トヨさんの新しい詩が某新聞の記事に取りあげられていましたので、改めてご紹介します。その詩のモチーフは、トヨさんが東日本大震災の様子をご覧になって詠まれたものです。

被災地のあなたに  
最愛の人を失い  
大切なものを流され  
あなたの悲しみは  
計り知れません  
でも生きていれば  
きっといい事はあります  
お願いです  
あなたの心だけは  
流されないで  
不幸の津波には  
負けないで

ニュースを見たトヨさんは、「津波で多くの人の命が奪われ、涙がでました」と語ります。書いた詩が「被災地のあなたに」「心だけは流されないで」との思いを込められたそうです。

同じ頃、たまたま私は良寛禅師に関する書籍に目をおしていました。良寛さん（敬意を表して）は、新潟県出雲崎町出身の禅僧で、江戸末期のころ出家し、倉敷市の寺などで曹洞宗を学び、諸国を行脚して故郷に帰り、国上山の中腹五合庵に歌人として活躍しました。何年も前に清貧という言葉が密かなブームとなりましたが、その意味は私利私欲がなく、行いが清らかで貧しくても慎ましやかなさまのことです。良寛さんは、禅僧、歌人、書家という立場以外に、この清貧という生き方を貫かれた人としても知られています。

それだけでも、良寛さんという人の魅力について語れるのですが、ここでは焦点を絞って彼のある言葉を紹介したいと思います。

災難に逢ふ時節には  
災難に逢うがよく候  
死ぬ時節には  
死ぬがよく候

これは、良寛さんの言葉で次のような意味です。「災難にあう時節が到来したら、災難にあうのがよいのです。死ぬ時節が到来したら死ぬのがよいのです。これが災難をのがれる仏さまの教えなのです。」

トヨさんの言葉が、災難に逢い生き残った人への愛情、何もかも失った人間に対する慈愛のエールであるのに対し、良寛さんの詩では人間の生と死について、単に運命論的な観点から偶然や事実を刹那的にとらえ諦観するものとはまったく異なり、あくまでも災難に逢ってこの世を去られた人への仏さまから贈られる無限の慈しみという思いが込められています。それにしても、「観音経」（かんのんぎょう）のなかに「自未得度先度他」（自ら未だ度を得ざれども、先ず他を度せ）という一節があります。その意味は、「自分のことは後まわしにして、まず他人を救う」ということ、すなわちそのことが菩薩行なのです。菩薩行とは、現世に対する執着を滅した者が他人を救うために生きることです。さつぱつとした現代社会に生きる私たちにとって、自らを省みて姿勢を正さなければならぬ教えではないでしょうか。



←柴田トヨさんと息子さん

良寛さん→

樫の木園 橋本



# お知らせコーナー

**【行事予定 7月～9月】**

**檜の木盆踊り**

**8月10日(木)**

**市障がい者スポーツ大会**

**7月3日(日)**

**場所：木曾川体育館**

## ☆ ボランティアさん募集

毎月のレクリエーション等の行事と一緒に楽しみたい方！作業と一緒に手伝ってくださる方！何でも結構です。先ずはご連絡ください

檜の木福祉会

かしの木の里 担当 武田

檜の木園 担当 伊藤 まで

檜の木作業所 担当 山本

かしの木サポートプラザ 担当 川口まで

## 自主製品 販売中

檜の木園 ふらっとで、コーヒ販売

檜の木作業所 クッキー パン 駄菓子  
(店舗) ごみ袋、お花 販売

かしの木の里 ビーズ、革、とんぼ玉、陶芸、5本指靴下、手芸、押し花、木工、石鹸など

お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りご覧ください。

## 地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

### かしの木

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地 Tel 0586-63-2111

かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

#### 檜の木福祉会

☆檜の木作業所・どんぐり 一宮市富田字漆畑 16 番地 Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514

☆檜の木園 一宮市富田字若宮 17 番地 Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253

☆ステップ 一宮市明地字上平 35 番地の 1 Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241

☆かしの木の里 一宮市富田字砂原 2147 番地 Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200

☆かしの木サポートプラザ 一宮市北丹町 2 番地 Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188

☆カフェふらっと 一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8 Tel 0586-67-5070

☆園芸センターさいた 一宮市西五城字山方 21-1 Tel/Fax 0586-62-0039

☆相談支援ゆんたく 一宮市北丹町 2 番地 Tel/Fax 0586-64-5882

☆就業・生活支援すろーぷ 一宮市明地字上平 35 番地の 1 Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241

☆療育サポートプラザチャイブ 一宮市北丹町 2 番地 Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188

☆居宅介護事業所きーぷ 一宮市富田字砂原 2147 番地 Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200

☆G. H. C はぎわら 一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3 Tel 0586-67-1787

☆G. H. C びさい 一宮市祐久字九百坪 97 Tel 0586-68-6505

(はぎわら … みずきの家・あおきの家・はすみの家・ポプラ 201 びさい … さつきの家・かえでの家・こぶしの家)